

研究協力のお願

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくて実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 内科学 教室

記

研究の名称	Wilson 病の発症型と肝機能に関する後方視的検討
対象	2011 年 4 月 1 日から 2023 年 4 月 30 日までの期間に当院に通院された Wilson 病患者さんの診療データを研究に利用いたします。本研究では、60 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2027 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：全身組織に銅が蓄積する Wilson 病は日本に約 3000 人の患者さんが存在します。発症時の症状により、肝型、神経型、肝神経型、発症前型に分類されますが、その多くが小児期に診断されます。現在では内服による治療が確立しつつあることから、多くの患者さんが成人に至り、消化器内科を受診する事が多いです。しかしながら、それらの患者さんの現在の肝機能に関して調査した報告はありません。本研究では、Wilson 病の発症型の違いが、成人期の患者さんにおける肝機能に影響しているのかを明らかにします。これが明らかになれば、今後新たに診断された患者さんの治療方針を決定する手掛かりになり得ます。</p> <p>利用方法：患者さんの診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p>

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 朝井 章 殿

研究の名称	Wilson 病の発症型と肝機能に関する後方視的検討
-------	----------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）